



～すすき～

すっきりとした青空の下、湖山池公園で見たすすきです。陽の光を受けて輝きながら、風になびいていました。(2015.9/13, EOS7D, EF70-200mmF4L USM で撮影)

撮影者：三須 幸一郎 (知財部門長)

11月の特許相談会

※今月は鳥取地区のみで開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)

日 時：11月9日(月) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構 2階 会議室

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)

日 時：11月10日(火) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構 2階 会議室

【目 次】

| | |
|---------------------------------------|---|
| 11月の特許相談会 | 1 |
| 【報 告】 BioJapan2015に出展しました | 2 |
| 【お知らせ】 中国地域さんさんコンソ新技術説明会、CIC 東京新技術説明会 | 3 |
| 【紹 介】 知財の活用事例について | 4 |
| 【報 告】 特許相談会・発明審査委員会の件数 | |



BioJapan2015に出展しました

- ★日 時：平成 27 年 10 月 14 日（水）～16 日（金） 10：00～17：00
- ★場 所：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）
- ★主 催：BioJapan 組織委員会

* 発表内容 *

出展者：鳥取大学 農学部 岩崎 崇 助教
 タイトル：新しい細胞膜透過ペプチド『ポリヒスチジン』の発見と応用研究
 プレゼンテーション：10月14日（水）15：30～16：00 B会場



これまでの研究から、『ヒスチジン(H)のみが16アミノ酸残基連続したポリヒスチジン(H16: HHHHHHHHHHHHHHHH-NH₂)』が、高い細胞膜透過能を有する』という新知見を発見した。ポリヒスチジン(H16)は、特にヒト線維肉腫細胞株(HT1080)に対して選択性を示し、既存の代表的な細胞膜透過ペプチドであるオクタアルギニン(R8)と比べて、14.35倍高い細胞膜透過を示すことが確認されている。また、ポリヒスチジン(H16)は血清の影響を受けずに細胞膜透過を示し、細胞内ではゴルジ体およびリソソームに局在することが分かっている。さらに、ヒト線維肉腫細胞株(HT1080)を移植した担癌マウス体内において、ポリヒスチジン(H16)は腫瘍組織に集積することも確認されている。以上のことから、ポリヒスチジン(H16)は有力なDDS素材であると言える。本講演では、ポリヒスチジン(H16)をDDSキャリアーとして利用した最新の応用研究について紹介した。

【来場者数】

| | 14日（水） | 15日（木） | 16日（金） | 合 計 | 昨 年 |
|------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 来場者数 | 4,847名 | 4,895名 | 4,411名 | 14,153名 | 12,734名 |

- 【関連特許】①新規細胞膜透過ペプチド（特開 2013-100273）、
 ②ポリヒスチジン修飾リポソーム（特願 2015-150709）

バイोजパンは、1986年から続き、バイオ産業に関する国際展示会です。今回農学部の岩崎助教による発表及びブース展示を行いました。会期中展示ブースには多くの企業関係者が訪問され、岩崎先生と熱心に研究成果について意見交換が行われました。プレゼンテーションの聴講者は31名あり、また約50社との名刺交換及び面談を行いました。

イベント終了後、関心を示す企業との共同開発、技術移転の調整を進めています。本技術にご関心のある方は、知財部門まで連絡をお願いします。



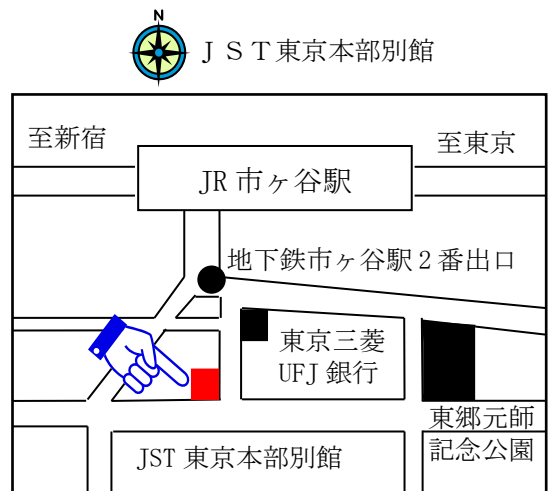
中国地域さんさんコンソ 新技術説明会

- ★日 時：平成 27 年 11 月 5 日（木）9：45～16：00
- ★場 所：J S T 東京本部別館 1 階ホール
（東京都千代田区五番町 7 K' s 五番町）

《発表者》

- ★発表者：大学院工学研究科 准教授 野上 敏材
- ★発表時間：15：30～15：55
- ★分 野：エネルギー
- ★タイトル：レドックスフロー電池におけるイオン液体の可能性

当日のプログラム等の詳細はこちらをご覧ください。
<http://shingi.jst.go.jp/kobetsu/sansan/2015/>



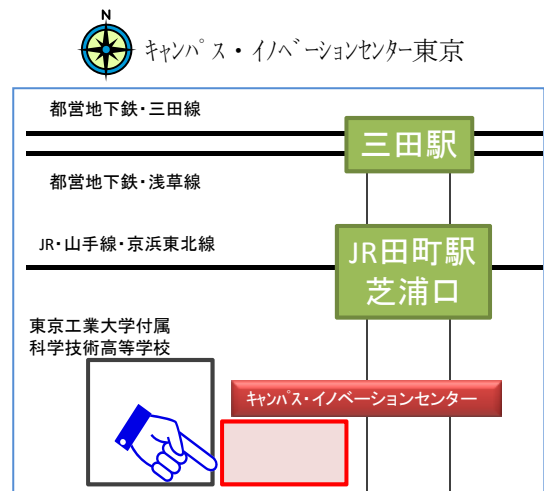
キャンパス・イノベーションセンター東京 新技術説明会

- ★日 時：平成 27 年 11 月 19 日（木）10：00～17：00
- ★場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京 5 階リエゾンコーナー
（東京都港区芝浦 3-3-6）

《発表者》

- ★発表者：産学・地域連携推進機構 准教授 清水 克彦
- ★発表時間：【B 会場】11：00～11：30
- ★分 野：材料
- ★タイトル：生物の機能を利用した温和な条件でのシリカ形成

当日のプログラム等の詳細はこちらをご覧ください。
<http://shingi.jst.go.jp/kobetsu/CIC/2015/>



お問い合わせ

鳥取大学産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門
TEL:0857-31-6000 FAX:0857-31-5474
E-mail: chizai@adm.tottori-u.ac.jp



知財活用事例の紹介



世界で初めて、伊福伸介准教授（大学院工学研究科）らが開発したカニ殻からキチンをナノファイバー化したキチンナノファイバー（特許第 5186694 号）について、アサヒ研究所（正式名称：アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 技術開発研究所）との共同研究により、当該成分を使用した化粧水として実用化に成功しました。



当該製品は、ナノファイバーの保湿効果を活かし、乾燥や外部刺激からお肌をやさしく守る多機能オールインワンミルク『素肌しずく うるおいミルク』として、2015年9月7日（月）より、全国で販売されています。

参照 HP

<http://www.asahi-fh.com/shizuku/milk/>

10月の件数



知財部門による特許相談件数 6件

定例特許相談会の件数

下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) 1件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 2件

発明審査委員会の件数 2件

*** 編集後記 ***

この時期になると、少しずつグレンデがオープンしてきます。冬の季節がやってきますね！鳥取は12月頃のオープンになるのでしょうか。今からとても待ち遠しい今日この頃です。

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000(直通)
（又は内線 2765）

山岸 大輔（副部門長・准教授） TEL：0857-31-6094(直通)
（又は内線 4072）

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス：chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用：0857-31-5474（又は内線 2771）

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>

*** 刊行物 ***
知財部門ニュース
み・ん・なのニュース 11月号
<104号>（通番 133号）
2015年11月1日発行
編集・著作：
知的財産管理運用部門
発行：鳥取大学
産学・地域連携推進機構